

令和2年度第2回防災懇談会 要点記録

開催日時

令和3年3月24日(水)10時～11時半

会場

練馬区立防災学習センター

出席者

防災懇談会委員9名 全委員出席

区側出席者6名

傍聴者

0人

1 開会

2 案件

起震車VR体験会

(区民防災課長)

令和2年7月から導入。最新のVR技術を用いて、起震車と連動したリアルな地震体験を提供できる。シチュエーションは、キッチン・教室・屋外の3パターン体験できます。

屋外に移動し、各自体験。

展示室の見学

起震車VR体験会の後、場所を移動し見学。展示室には、パネル展示、資器材、体験コーナーなどがある。

反省会

(委員)

展示室は、一部工事中だったため、今後楽しみです。

子ども向け、大人向けのメニューがやや混在しているような印象を受けました。最初は、初級者からスタートし、次は中級者など、次に来ると学びの内容がレベルアップするような仕掛け、工夫があると良いと感じました。

(委員)

前回来た時に比べて、学びのメニューが充実していると感じた。体験や講習会など更なる充実を期待します。

(委員)

振動の周期を変えられるとメニューが充実しているのではと感じました。

(委員)

起震車では、捕まる机が固定されているが、自宅では机は固定されていないので、そこが現実に即してくるといいと感じました。

また、避難所におけるテントや段ボールベッドは備蓄も大変なので、どこまで避難者に行きわたるのが気がなりました。

(区民防災課長)

起震車の机は安全面を考えて固定しています。まずは、防災意識向上のきっかけにしていきたいと考えています。

テントは、一定程度は備蓄しています。段ボールベッドは、協定事業者等からの支援で調達することを考えています。

(委員)

VR体験は、まさに百聞は一見に如かずで、映像があると感じ方が違いました。

子ども達が興味を持てるように今後もさらに充実していただけたらと思います。

3 令和3年度の防災懇談会について

(区民防災課長)

令和3年度も2回を目途に開催したいと思います。また、座長・副座長と相談のうえ、検討させていただきます。

4 閉会